



## 就任のごあいさつ

# 菊陽町長 後藤 三雄



町長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

この度の菊陽町長選挙において、二期目の町政を担わせていただくことになり、あらためて責任の重さを痛感しております。また、町のさらなる発展のため、初心にかえって皆様とともに住みよい魅力のあるまちづくりを全力で取り組んでいく決意を新たにしているところでございます。

一期目を振り返りますと、本年9月末の人口が約36,800人となり、4年間で約3,700人増加し、県内で最も人口増加率が高い町となっております。また、長引く不況が続く中、本町でもその影響を受けていますが、数多くの企業が立地し、さまざまなる商業施設が整うなど、その姿は大きく変化してきています。

町の施策におきましては、町民の皆様への温かいご理解とご協力によりまして、主に次のような事業に取り組んでまいりました。

- ・待機児童の解消のための2つの民間保育園を誘致
- ・小学校6年生まで子ども医療費助成制度を拡大
- ・税収の増と雇用確保を図る企業誘致

・安全・安心のまちづくりのための防災、防犯などの施策

・特産物のニンジンを利用した焼酎（よればに酔紅）の開発

・小・中学校の耐震対策などによる整備

・保健福祉サービスの向上  
・町民相互の交流など  
また、行財政改革に取り組み、歳出の節減を図るための予算の見直しと廃止などに努めてきました。

さて、今回の選挙を通して申し上げてきましたことは、町民の皆様の大切なお声やご意見を町政に生かし菊陽町に住んで良かったと実感できるまちづくりの実現であります。

そのため、私は、  
一、子育て支援、高齢者・障がい者福祉、健康づくり  
二、小中学校の教育環境整備と内容の充実

三、スポーツ施設の整備と芸術、文化、生涯学習の充実

四、暮らしを快適にする基盤整備と安全・安心のまちづくり

五、農業、商業、工業、観光など産業の活性化によるまちづくり

六、町民と行政が一体となった協働のまちづくり

七、行財政改革による健全な行財政運営

の7つの事項を重点政策とし、実行に移していく所存でございます。

昨今の菊陽町を取り巻く社会、経済情勢は、これまでに大きく変化してきています。菊陽町においては、これまで長年にわたって取り組んできました道路、下水道、区画整理、公園といったインフラの整備などにより人口が急増しています。また、町民の皆様のニーズの多様化、日常生活圏の拡大、高度情報化の進展、高齢化の進行など大きく変化しています。

一方、国から地方へ事務事業の移行が進む中で、基礎的自治体として市町村の役割は大きくなっており、新しい時代に対応したまちづくりが求められています。

このような時代の変化に適確に対応するため、町民の皆様が安全で安心して暮らしていただける住み良い町となるように、重点政策の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

今後とも、皆様の一層のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。就任のごあいさつとします。